

益田さいえんすたうん2019 サイエンス工房

7月5日（金）の「サイエンス工房」のコーナーでは、益田市内の8つの小学校から357人の児童を対象に、工作や実験を行いました。昨年度もご協力いただいた奥出雲多根自然博物館様、浜田高校定時制通信制様、西部高等技術校様、益田ジュニア科学クラブ様、日原天文台様に加え、今年度は筑波大学様にもご協力いただきました。また、本校2年3組と4組の生徒が各ブースのお手伝いをさせていただいたほか、本校オリジナルのブースでも小学生を楽しませてくれました。

手軽に楽しめる工作・実験から、生命の不思議に迫る展示など、バラエティーに富んだ内容で、小学生の生き生きとした表情がとても印象的でした。本校生徒にとっての学びはもちろんのこと、これを機に科学に興味を持つ小学生が1人でも増え、ますます科学の世界が盛り上がっていくことを願っています。

奥出雲多根自然博物館／化石等の展示



浜田高校定時制通信制／蚕等の展示の様子



西部高等技術校／3Dプリンターの説明の様子



筑波大学／グルコースの検出実験にて



益田ジュニア科学クラブ
／何でも走らせマシンの説明風景



日原天文台／空気砲の作成風景



益田高校／静電気実験の様子



益田高校／プラコップ UFO の作成風景

